



ネットヨタ三重&つうぴーす編集室 presents

部活応援隊が行く!!

高田中高等学校
馬術部 編

人馬一体となり、目指すは全国大会優勝

高田中高等学校

馬術部

約半世紀に及ぶ伝統ある部活の馬術部。馬という生き物がパートナーのため、毎日の世話と運動は欠かすことができません。



Q1 馬術の魅力をお教えてください。

A1 (奥田さん)唯一、動物と一緒にいるスポーツで人馬一体となるところに魅力を感じています。



部長 奥田 記枝さん (おくだ きえ)

Q2 非常事態宣言下、どういった活動をされていますか?

A2 (奥田さん)馬は毎日運動しないとい体調を崩すので、馬の健康管理と運動、それと毎日の食事を上げるなどの簡単なお世話をしていました。



Q3 これからの大会について教えてください。

A3 (奥田さん)12月に行われる全国大会に出場します。団体は今までで連覇しているので、また今年も連覇したいと頑張っています。



Q4 下級生に伝えていきたいことを教えてください。

A4 (奥田さん)進学校での馬術部なので、まずは勉強と部活の両立をしてほしいです。



Q5 今の課題を教えてください。

A5 (奥田さん)今、中学1年生と高校3年生が今よりもコミュニケーションが円滑にできるようにしていきたいです。



Q6 生徒さんに学んで欲しいことを教えてください。

A6 (海老原先生)勉強や部活動で困難にぶつかったときに、自分の中で課題を把握して、目標を立て、しっかりと向き合っていく中で、真摯に向き合うことや継続することの大切さを学んでほしいです。

Q7 馬術部の特徴を教えてください。

A7 (海老原先生)馬術部は生き物を扱っているということもあり、毎日の馬の管理や手入れ、運動、食事などが必要になってきます。その中で馬の魅力や他者への思いやり、育てていくことの大変さなど多くのことが学べると思います。



顧問 海老原 寛英 先生

フリモAR アプリをダウンロード! 写真にわざと馬術部のコメントが見られます。

